

人口学研究国際協力委員会（CICRED）理事会

1994年7月4～5日、フランスの国立人口研究所（INED）において人口学研究国際協力委員会（Comité International de Cooperation dans les Recherches Nationales en Demographie）の第1回理事会が開催され、筆者が理事の一人として参加した。CICREDは1970年代始めに、フランスの国立人口研究所（INED）の元所長Jean Bourgeois-Pichatが中心となって設立した組織である。その目的は、各国の人口研究センター間の協力を促進し、人口研究の新しい分野を開拓することにあり、設立当初よりフランス政府の財政的支援とINEDからの人的、物的支援を受けてきた。

昨年の国際人口学会（IUSSP）モントリオール大会と同時に開催されたCICREDの総会において定款の改定が提案され承認されたのを受けて、新定款（1993年10月発効）に基づいて新しい理事が選出された。理事はほぼ世界の地域区分に従って研究機関単位で選出される規定であり、本厚生省人口問題研究所はアジア地区の代表のひとつとして選出された（本研究所では1994年3月の部長会において理事を引き受けることを決定し、代表として阿藤誠所長、代理として廣嶋清志人口政策研究部長を当てるなどをCICRED事務局に通告した）。

CICREDは予算上の制約もあり、近年その活動が沈滞していたが、昨年、INEDが新所長（Mr. Jack Magot）の下で体制を一新したのを機に、定款を改定し、組織強化に取り出したものである。今回の理事会では、事務局提案文書に沿って理事会・事務局の体制づくり、予算、今後の活動方針等について討議が行なわれ、概ね、事務局提案が了承された。CICREDの理事会・事務局体制、活動方針の概略は以下の通りである。

I 理事会

会長 Francis Gendreau（フランス：INED）

副会長（今回欠席）（ナイジェリア：Director, Department of Demography and Social Statistics, Ofabemi Awolowo University）

会計担当 Sidney Goldstein（米国：Population Studies and Training Center, Brown University）

書記担当 Ahened Nouijai（モロッコ：Centre d'Etudes et de Recherches Démographique）

一般理事 阿藤誠（日本：厚生省人口問題研究所長）

Wu, Chanping（中国：中国人口研究所）（今回欠席）

Francisco Alba Hernandez（メキシコ：Centro de Estudios Demografico y de Desarrollo Urbano, El Colegio de Mexico）

Jerzy Z. Holzer（ポーランド：Institute of Statistics and Demography, Warsaw school of Economics）

指定理事 Joseph Chamie（Director, UN Population Division）

Bruno Remiche（IUSSP）

UNFPA（今回欠席）

II 事務局

Director : Philippe Collomb

Assistant Director : Jacque Véron

Secretariat : Hartati Ayal

Technical department : Jeanine Besse

III 活動方針

1. 各国人口センター間の情報交換

(1) Review of Reviews（季刊）の刊行

(2) 各国人口研究センターの名簿作成

(3) 各国人口研究センターの研究プログラムに関する情報収集

(4) コンピュータ・ネットワークの活用

2. 国際機関と各国センター間の協力推進

3. 各国センターの活動に対する支援

a) 今後、研究センター間の協力を強化すべき重点研究領域 (DPO : demographic priority option)

DPO 1. 出生率と家族

DPO 2. 死亡率と保健プログラム

DPO 3. 国際人口移動

DPO 4. 都市化

DPO 5. 高齢化

DPO 6. 人口と自然資源

DPO 7. 人口・経済・社会

b) テーマ別セミナーの開催

①「人口と自然資源」(1993年に IUSSP, IIASA と共に開催・出版準備中)

②「国際人口移動が送り出し国に及ぼす影響」(IOM と共に開催・出版準備中)

「女性移動者の経済活動」(1993年に IMO と共に開催)

③「高齢化問題における家族の役割」(米国・国立老化研究所と共に開催予定)

④「保健プログラムの人口学的影響の評価」(1995年に UNFPA の支援で開催予定)

c) 人口センター間の地域会議の組織

・1988年、インドネシアのバリにおけるアジア会議

・1991年、エクアドルのキトにおけるラテン・アメリカ会議

・1994年、エチオピアのアジズ・アベバにおけるアフリカ会議 (UNFPA, 仏政府, UNEP の支援)

・東欧会議予定

4. 人口センター間の協力への支援

・CICRED 事務局への人口センター所属の研究者の招聘

・人口センター間の研究者交流の促進

・Jean Bourgeois-Pichat 賞の授与

5. 人口センター間のネットワークの拡大

・特にアフリカ地域の人口センターの参加を促進

(阿藤 誠記)

外国関係機関からの来訪者

(1994年4月2日～1994年7月1日)

- 5月13日 Peter Davis (Senior Lecturer, Medical Sociology, Department of Community health, School of Medicine, The University of Auckland, the Dominion of New Zealand)
Jonathan P. Williams (New Zealand Embassy, the Dominion of New Zealand)
- 5月16日 Rozemarijn Janssen (University of Amsterdam, the Kingdom of the Netherlands)
- 5月18日 Sungsup Ra (Assistant Professor of Economics, Division of Social Science, International Christian University, Japan)
- 5月25日 Mahendra Prasad (Member of Parliament Vice Chairman, AFPPD, Chairman of Indian Association of Parliamentarians on Population and Development, the Republic of India)
Shiv Prasad Chanpuria (Member of Parliament, Indian Association of Parliamentarians on Population and Development, the Republic of India)
Ram Gopal Yadav (Member of Parliament, Indian Association of Parliamentarians on Population and Development, the Republic of India)
Tara Singh (Member of Parliament, Indian Association of Parliamentarians on